



2022年1月27日

各 位

会社名 コネクシオ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 直田 宏
 (コード番号 9422 東証第1部)
 問合せ先 経営企画部長 中田 信也
 (TEL. 03-5408-3105)

2022年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

2022年1月27日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年4月30日に開示した2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	190,000	9,700	9,700	6,600	147.53
今回修正予想(B)	185,000	8,000	8,000	5,700	127.41
増減額(B-A)	△5,000	△1,700	△1,700	△900	
増減率(%)	△2.6	△17.5	△17.5	△13.6	
前期実績 (2021年3月期)	188,795	10,676	11,075	7,536	168.45

2. 修正の理由

当第3四半期累計期間の業績は、上期において期初想定通りに推移したものの、当第3四半期会計期間の業界環境が厳しく、キャリア代理店ビジネス収益の悪化により利益が大幅に減少しました。第4四半期会計期間においては、3月商戦期を迎えての販売の盛り返しや「Mobile WorkPlace」の促進により業績回復を見込むものの、当第3四半期累計期間の減益を補うには至らず、業績予想を下回る見込みです。

3. 今後の事業取組

当社といたしましては、業界環境が厳しい中でも、業績の早期回復と中長期的なビジネスの成長を実現するため、以下3つを重点課題とし取り組んでまいります。

- ① 業界変化に合わせた効率的な店舗運営の追求と来店中心の営業から攻めの営業スタイルの構築を軸とした「コンシューマ事業の収益改善」
- ② 大企業から中堅中小企業に対するDX提案の加速や5G活用分野等の顧客層に対するIoTソリューションの実用化促進を軸とした「法人事業の収益拡大加速」
- ③ 当社のアセットであるリアル店舗とスマホ教室の運営ノウハウを活かし、人生100年時代に向けデジタルライフサポート事業の展開を行う「新しいコンシューマ事業の取組」

また、資本業務提携やM&A投資により機能を補完し、事業基盤を強化しながら推進することで重点課題への取り組みをより着実に実行してまいります。

4. 期末配当予想

当社は、「配当性向40%を目処とし、安定的な配当を継続して行えるよう業績の向上に努める」ことを配当方針としております。また、「コネクシオプラン2023」期間中は、業績や成長投資の推進を総合的に勘案しつつ更なる株主還元充実のため、年間配当金70円以上の安定配当を目指してまいります。

今般、当社は業績予想を下方修正することとなりましたが、安定的な配当を継続して行う観点から期末配当予想の変更はございません。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上